

中・東欧およびバルト地域における 日系企業のビジネスチャンス

日EU EPA、英国のEU離脱などさまざまな動きがある欧州、中・東欧地域は進出先として再び注目されつつあります。また、電子政府のエストニアをはじめ、スタートアップ、イノベーションシーンでバルト三国の注目度は高まっています。ポーランド、バルト三国を管轄するジェットロワルシャワ事務所長を2013年から5年間務めた経験を踏まえ、この地域の最新動向と日系企業のビジネスチャンスを解説いただきます。

■日時：2018年**12月19日**(水) 11:10~12:40

■場所：関西学院大学 西宮上ヶ原キャンパス B号館202号教室

■講師：**牧野 直史**(まきの なおふみ)氏

日本貿易振興機構(ジェトロ) 企画部 海外地域戦略主幹(欧州)

■参加費：無料(一般参加可、申込手続不要)

■備考：この講演会は経済学部開講
経済事情C【2011】(担当:アンナ・シュラーデ准教授)
の授業を兼ねる

■講師略歴：

2000年に京都大学総合人間学部を卒業後、オランダ・ライデン大学LLMコース(国際公法)、京都大学大学院人間・環境学研究科、筑波大学法科大学院を修了。2012年に司法試験合格。
2003年に日本貿易振興会(現・日本貿易振興機構)入会后、海外調査部国際経済研究課(WTO・FTA担当)、沖縄貿易情報センター、海外調査部欧州ロシアCIS課(EU担当)、ワルシャワ事務所所長を経て、2018年度より現職。

